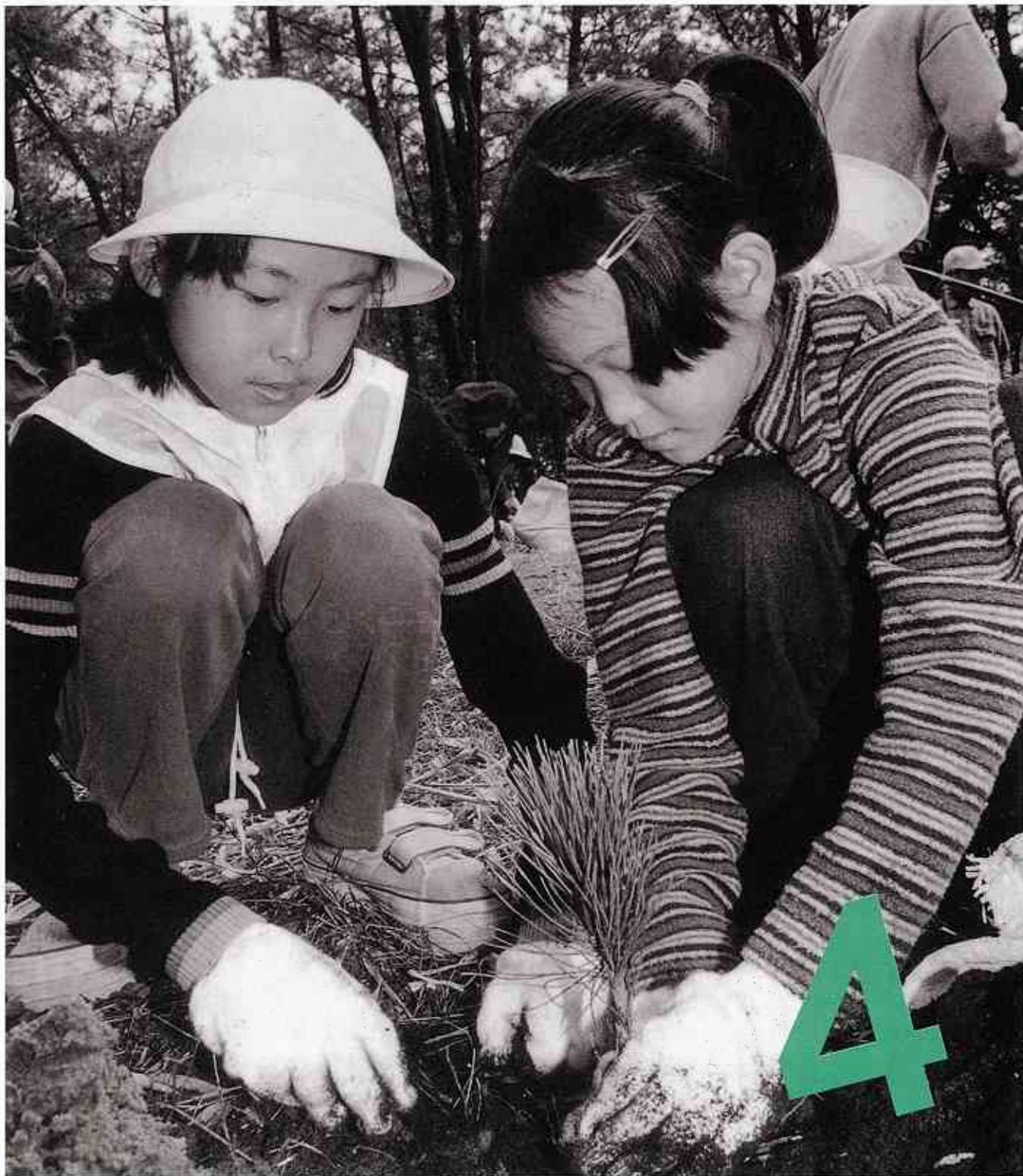


広報 ひゅうが

2000(平成12)年 4月号 No.539

◆今月の主な内容◆

- ◎特報・第14代日向市長に山本孫春さん…2P
- ◆特集・第1回日向市議会報告…3P ◆市政の動き(平成12年度検診予定ほか)…6P ◆まちの話題(日向市還暦式、防火ポスター展ほか)…10P ◆みんなの広場…12P ◆お知らせ…14P ◆すこやか広場…18P



■早く大きくな～れ!

お倉ヶ浜植樹祭が3月3日、財光寺南小学校5年生らが参加して開かれました。これは、国土緑化運動にあわせ、お倉ヶ浜の松の緑を後世に引き継ごうと行われたものです。児童らは、「早く大きくな～れ」と1本1本ていねいに松を植えていました。

♻️ この広報紙は再生紙を使用しています。

一般会計当初予算

平成12年度の当初予算は、市長選挙を控えていたために、継続事業を中心とする予算（骨格予算）となっています。

また、一般会計では、介護保険制度の実施に伴い、特別会計等への移行があったことから、対前年度比2・7%減の198億3000万円となりました。

歳入の内訳では、市税が個人市民税や固定資産税の減などから対前年度比3・7%減の60億298万7000円となっています。また、一般財源比率は対前年度比1・2ポイント増の62・6%。市債は、対前年度比13・7%の減となり、地方債依存度も対前年度比1・2ポイント減の9・4%となっています。

歳出では、義務的経費のうち人件費について退職手当、期末手当等の減により対前年度比5・2%の減となりました。扶助費は、障害者福祉費、児童福祉費、生活保護費がそれぞれ増となっていますが、介護保険事業の実施から全体で対前年度比12・3%の減となっています。任意的経費は対前年度比0・6%の増。投資的経費では、継続事業中心ではあるものの景気対策に考慮した結果、対前年度比1・8%の増となりました。

一般会計の主な事業

- 《総務費》
 - ◇防犯行政無線（同報系）整備事業 市民への情報伝達手段として、同報系無線の調査を行います。
 - ◇国勢調査 今年度は、21世紀の国の施策やまちづくりなどの基礎資料を得るための調査となります。
 - 《民生費》
 - ◇家族介護支援対策事業 家族介護教室や家族介護者交流事業、家族介護者ヘルパー受講支援事業などを行います。
 - 《衛生費》
 - ◇環境調査 塩見川・耳川の河川水中のダイオキシン類調査等を実施します。
- 《農林水産業費》
 - ◇農業振興地域整備計画改訂事業 地域農業の健全な発展のため、10年ごとの定期的な農業振興地域整備計画の見直しを行います。
 - 《商工費》
 - ◇特定商業集積整備事業 全国のまちづくりに携わるリーダーが一堂に集うキーマンセミナーを、今年10月に開きます。
 - ◇温泉利用施設整備事業 平成13年度までの継続事業で、日向サンパークの温泉施設を建設します。
 - 《土木費》
 - ◇細島東部住環境整備事業 用地購入や建物移転補償のほか、コミュニティ住宅4戸の建設、幹線道路の舗装などを行います。
- 《消防費》
 - ◇消防団員退職償費 消防団員を支える家族のために、家族功労金制度を新たに導入します。
 - 《教育費》
 - ◇（仮称）耳川流域文化子どもサミット 耳川流域市町村の児童生徒が集い、自然・環境・文化等を学習する子どもサミットを開催します。
 - ◇小中学校パソコン教室インターネット接続事業 教育情報化対策事業として市内の全小中学校にインターネットを接続します。
 - ◇全国中学校体育大会日向市実行委員会補助金 全国中学校体育大会ソフトボール競技が、今年8月に日向市で開かれます。

特別会計・企業会計

◆特別会計 156億9750万円

一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般会計と区別して、個別に処理するための会計です。

今年度は、4月から介護保険事業がスタートすることから、新たに介護保険事業特別会計と日向入郷地域介護認定審査事業特別会計の2つが加わり、全体で14の特別会計となっています。

- ◇公営住宅事業 5億9300万円
- ◇住宅新築資金等貸付事業 550万円
- ◇亀崎土地区画整理事業 1億円
- ◇亀崎北土地区画整理事業 7600万円
- ◇財光寺南土地区画整理事業 2億800万円
- ◇細島東部住環境整備事業 900万円
- ◇城山墓園事業 4900万円
- ◇簡易水道事業 1000万円
- ◇下水道事業 23億600万円
- ◇農業集落排水事業 3億1000万円
- ◇国民健康保険事業 46億2000万円
- ◇介護保険事業 21億3400万円
- ◇日向入郷地域介護認定審査事業 3100万円
- ◇老人保健事業 52億4600万円

◆企業会計（水道事業） 22億8526万8000円

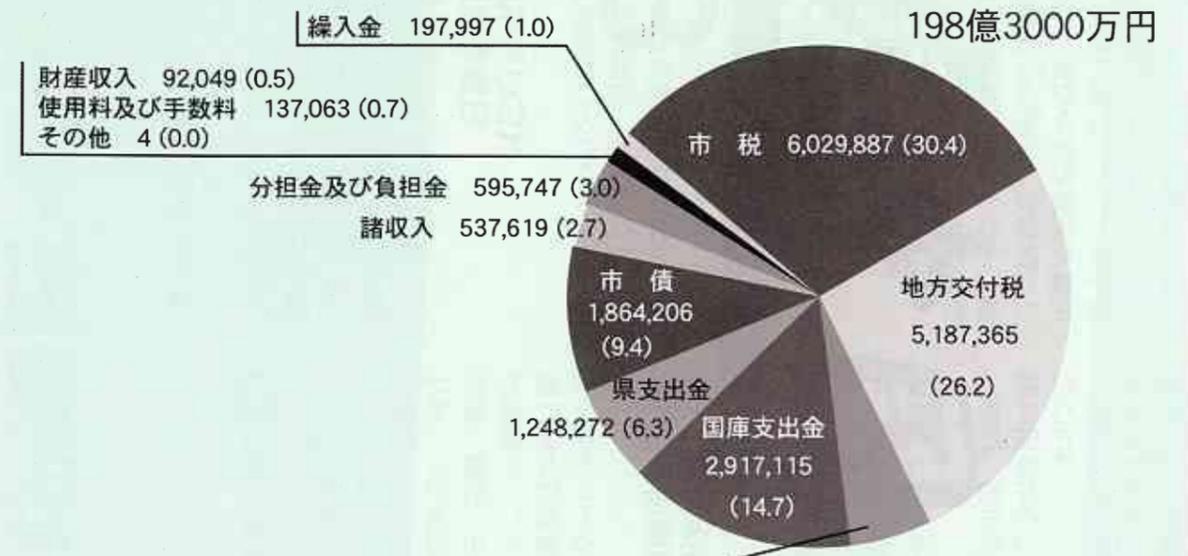
地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業会計のことです。日向市では、水道事業会計がこれにあたります。

特別会計及び企業会計の総額は179億8276万8000円で、平成11年度と比較して24億8730万3000円の増となっています。

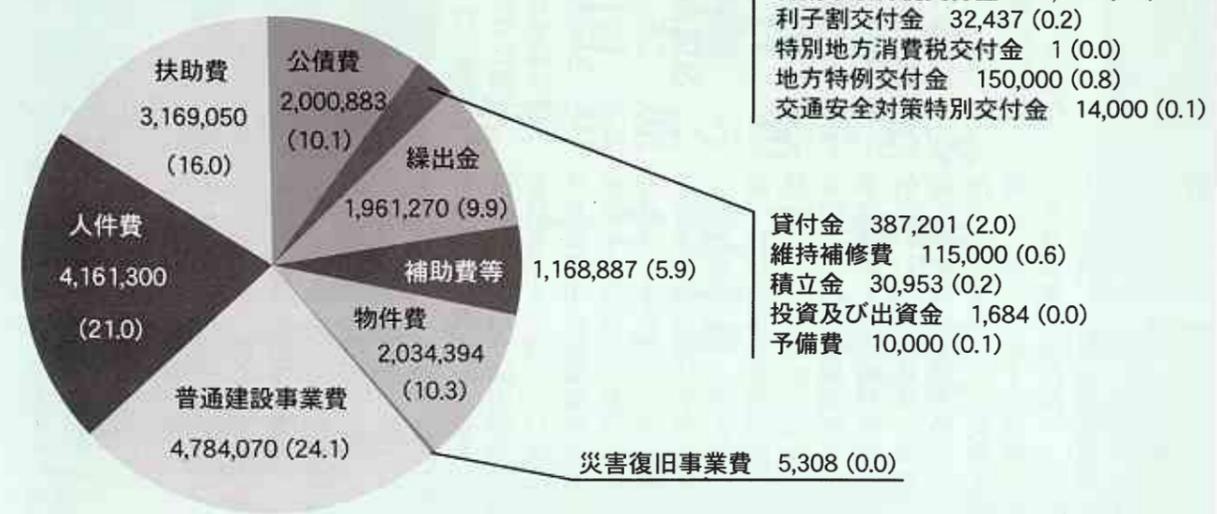
用語チェック

- ◇市債 大規模な事業を行うにあたり、国や金融機関などから借り入れるお金
- ◇扶助費 老人福祉法等に基づき、被扶助者に対して支給する経費
- ◇公債費 市が、国や金融機関などから借りたお金を返すための経費
- ◇貸付金 市が直接、あるいは間接的に住民の福祉増進を図るために、現金の貸付を行うお金
- ◇積立金 公共施設の整備や福祉事業、文化・スポーツ振興など、今後予想される歳出に対して積み立てるお金
- ◇投資及び出資金 公益上の必要性からみて、会社の株式を取得する場合などの経費
- ◇繰出金 一般会計と特別会計、または特別会計相互間において支出される経費
- ◇補助費等 市の地方公共団体への負担金や、民間団体等へ交付される補助金など
- ◇物件費 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費
- ◇普通建設事業費 道路や学校など公共施設の新増設事業に要する投資的経費

一般会計 [単位：千円・%]



歳出 198億3000万円



平成12年度検診予定

平成12年度の検診予定をお知らせします（下表参照のこと）。これらの検診は各自、医療機関で受診してください。受診できる期間は、平成12年4月から11月まで（土・日を除く）です。各検診とも年1回しか受診できません。

ただし、基本健康診査、人間ドック、脳ドックの利用は、いずれか一つです（人間ドック、脳ドックの対象は、国民健康保険の被保険者40歳～69歳の方です）。なお、宮崎市の健康増進センターの利用は、できなくなりました。

また、胃がん・子宮がんの集団検診は、対象地区ごとに地区回覧で申し込みを募集します。結核・基本健康診査の集団検診については、広報ひゅうが9月号でお知らせします。

《対象者》

- ◇基本健康診査 40歳以上
- ◇大腸がん検診 30歳以上
- ◇子宮がん検診 30歳以上
- ◇乳がん検診 30歳以上
- ◇婦人健康診査及び骨粗鬆症健診 18歳～39歳の女性（高校生を除く）

《料金（一次検査のみ）》

◇基本健康診査 2100円（70歳以上の方。市県民税非課税世帯の方は無料。ただし、証明書が必要です）

◇大腸がん検診 1100円（70歳以上の方は3000円。うち1000円は容器代）

◇子宮がん検診 1700円（70歳以上の方は2000円）

◇乳がん検診 700円（70歳以上の方は2000円）

◇婦人健康診査及び骨粗鬆症健診 500円

《検診内容・注意事項》

- ◇基本健康診査 問診・身体計測・血圧測定・検尿・心電図・血液検査・内科診察を行います。朝食をとらず、午前中のうちに受診してください。
 - ◇大腸がん検診 採便を2日間行います。医療機関窓口で容器をもらってください。便は、必ず冷蔵庫で保管し、午前中のうちに医療機関へ提出してください。
 - ◇子宮がん検診 集団検診を受ける方は、受診できません。
 - ◇婦人健康診査及び骨粗鬆症健診 問診・血液検査・血圧測定・検尿・診察・身体計測・骨粗鬆症健診を行います。朝食をとらず、午前中のうちに受診してください。骨粗鬆症健診だけの受診や妊娠中、産後1年以内の方は受診できません。
- 健康で明るい生活を営むためにも、年1回、必ず健康診断を受けましょう。

検診実施医療機関一覧表

医療機関名	電話番号	基本健康診査	大腸がん		子宮がん	乳がん		婦人健康診査 骨粗鬆症健診	備考
			一次検査	精密検査		一次検査	精密検査		
家村内科	55-0600	○							
医心内科	55-0157	○	○						
今給黎医院	54-2459	○							
浦上内科外科医院	52-2936	○	○	○					
大久保外科胃腸科医院	52-5338	○	○	○					
大平整形外科内科医院	52-3337	○							
緒方医院	53-6333	○	○						月～金(午前中)
甲斐外科医院	53-5000	○	○	○					
黒木医院	52-6055	○	○	○					
古賀内科胃腸科	52-8118	○	○	○					
鮫島病院	54-6801	○	○	○					
瀧井病院	52-2409	○	○	○					
千代田病院	52-7111	○	○	○					
天生堂医院	53-8910	○	○	○					
ひむかクリニック	56-0030	○							
二木医院	54-4468	○	○		○				
松岡内科医院	52-5407	○	○						午後4時まで
三股病院	58-0034	○	○						
吉田クリニック	55-0770	○	○						
吉森医院	52-4046	○	○						
和田病院	52-0011	○	○						
渡辺病院	57-1011	○	○						
永田産婦人科医院	52-3388				○				
康田産婦人科医院	53-7788				○				
柳田産婦人科医院	52-2950				○				
鮫島整形外科医院	52-8191				○				
三ヶ尻整形外科医院	52-5557				○				月・水・金のみ

※このページは、切り取って目に付くところに張っておきましょう。

平成12年度畜犬登録・予防注射日程表

月日	場所	時間
4月13日(木曜日)	宮の下公民館	9:30~9:40
	高松公民館	9:50~10:00
	落鹿公民館	10:10~10:20
	別府公民館	10:30~10:40
	遠見公民館	13:30~13:40
	美々津公民館	13:55~14:05
14日(金)	美々津老人福祉センター	14:15~14:30
	駅通り公民館	14:40~14:50
	田の原公民館	9:30~9:40
	余瀬農研センター	10:00~10:10
	飯谷公民館	10:25~10:40
	美砂公民館	13:30~13:40
17日(月)	学校給食共同調理場	13:55~14:10
	秋山公民館	14:20~14:30
	向洋台公民館	14:40~14:50
	幸盛公民館	9:30~9:40
	初木集落センター	10:05~10:15
	鶏毛公民館	10:30~10:40
18日(火)	金ヶ浜公民館	13:30~13:45
	笹野西公民館	13:55~14:05
	本村公民館	14:20~14:30
	曙公民館	14:40~14:50
	切島山1区公民館	9:30~9:45
	松原公民館	10:00~10:40
19日(水)	切島山2区公民館	13:30~14:05
	切島山2区菜切集会所	14:20~14:50
	川路団地集会所	9:30~9:40
	比良公民館	9:55~10:40
	山下公民館	13:30~13:45
	往還公民館	14:00~14:50
20日(木)	永田集落センター	9:30~9:40
	奥野集落センター	9:55~10:10
	中村農村婦人の家	10:25~10:40
	高見橋通り公民館	13:30~13:45
	西草場公民館	14:00~14:15
	市立図書館前	14:25~14:50
21日(金)	新財市集会場	9:30~9:45
	西川内公民館	10:05~10:15
	本谷農研センター	10:25~10:40
	北町二区自治公民館	13:30~13:45
	迎洋園公民館	13:55~14:15
	不動寺公民館	14:25~14:50
23日(日)	美々津公民館	9:30~10:30
	前日コミュニティセンター	10:50~11:40
	日知屋公民館	13:30~14:30
	細島公民館	14:50~15:30
	日向保健所	15:50~16:40
	備浦公民館	9:30~9:50
24日(月)	細島保育所北側	10:00~10:40
	細島公民館	13:30~14:00
	曾根公民館	14:15~14:50
	曾根3丁目公園	9:30~10:00
	江良公民館	10:15~10:40
	公園通り(訓練校入り口)	13:30~13:40
25日(火)	長江公民館	14:00~14:40
	堀一方公民館	9:30~10:40
	亀崎東公民館	13:30~14:05
	花ヶ丘公民館	14:20~14:50
	梶木公民館	9:30~10:00
	庄手公民館	10:15~10:40
27日(木)	鶴町児童公園	13:30~13:45
	下原町公民館	14:00~14:20
	永江公民館	14:30~14:50
	亀崎中公民館	9:30~9:45
	大王谷公民館	10:00~10:40
	高砂児童公園	13:30~14:00
28日(金)	日向保健所	14:15~14:50

※ご都合のよい日時・会場をご利用ください。平日、都合の悪い方は、4月23日(日)にどうぞ。



愛犬に愛情一本

平成12年度畜犬登録と狂犬病予防注射

登録は生涯1回 予防注射は年1回

平成12年度の畜犬登録と狂犬病予防注射を次の日程で行います。犬の飼い主の皆さんは、飼犬に対して生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。

対象となる犬は、生後3か月以上の犬です。現在、病気や妊娠中の犬は、当日申し出てください。

また、既に登録してある犬は、改めて登録する必要はありません。別途、郵送する「通知書(はがき)」を持参のうえ、注射だけを受

けてください。

料金は登録、注射ともにそれぞれ3000円です。大切な愛犬だからこそ、愛情のこもった予防注射1本を忘れずに。

詳しくは、市役所市民課(☎内線2140)または日向保健所(☎52-5101)へ。

糞の後始末はもちろん、むだ吠えをさせたり、放し飼いをしたりせず、最低限のしつけを身につけさせることが、飼い主に求められています。

最近、近隣市町村で、犬による人身事故が連続して発生しています。

飼い主にとっては、従順でかわいい犬も、時として他人にとっては凶器となることがあります。特に、小さい子供の場合、即大事故につながる恐れがあります。

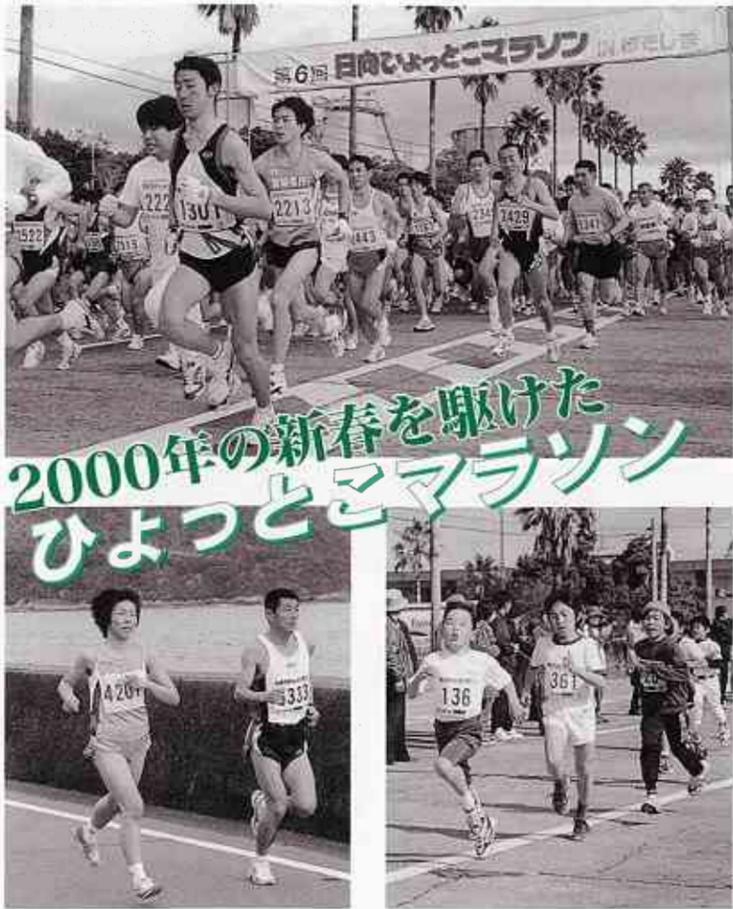
「自分の愛犬だけは大丈夫」と考えず、しっかりとした方法で飼うようにしましょう。

市歌作曲の植村亨さん逝く



日向市歌を作曲した植村亨さんが2月28日、東京の病院で病気のためお亡くなりになりました。73歳でした。

植村さんは、坂本九さんや吉永小百合さんの曲を作曲するなど、作曲家として第一線で活躍。昭和36年の市制施行10周年に日向市歌を作曲していただきました。ここに謹んでご冥福をお祈りします。



2000年の新春を駆けつけたひよっこマラソン

第6回日向ひよっこマラソン INほそしまが2月20日、細島工業港「港の森公園」周辺で開かれました。「2000年を駆けける」と銘打って開かれたこの大会。今年も遠くは大阪府や奈良県から総勢931人が参加しました。

参加者は、新春の日向路を自己の目標に向かって一生懸命走っていました。各種目・年代別における3位までの市民ランナーの記録は次のとおりです（敬称略）。

☆2kmの部 小学4年男子/②椎葉篤史(7分49秒)、小学4年女子/③杉原伊織(8分8秒)、小学5年女子/①杉原美織(7分38秒)、②児玉直子(7分44秒)、小学6年女子/②松岡亜矢乃(7分48秒)、③那須安由子(7分55秒)

☆5kmの部 中学女子/①杉原詩織(19分20秒)、高校男子/①鈴木聖司(16分38秒)、一般男子30歳代/③黒木農夫(17分17秒)、一般男子60歳代/①宮本東(18分52秒)、一般女子30歳代/①椎葉真理(21分58秒)、一般女子50歳代/①越智晴美(21分17秒)、一般女子60歳代/②今田和子(23分41秒)

☆ハーフマラソンの部 一般男子30歳代/①岩下雅彦(1時間11分37秒)、③海野達也(1時間17分11秒)、一般男子40歳代/②三浦淳二(1時間18分58秒)、一般女子30歳代/②吉田美紀子(2時間3分27秒)



実践活動を発表する松崎さん

平成11年度高齢者保健福祉のまちづくり推進大会が3月7日、市中央公民館で開かれました。

大会では、実践活動発表や高齢者保健福祉推進ボランティア「さわやか」と市高齢者クラブ連合会の皆さんによるアトラクション、九州保健福祉大学教授の福本安甫さんの講演が行われました。

実践活動発表では、今年度開講した福祉講座の代表3人と福祉施設職員1人が登壇。夏休み青少年福祉スクールに参加した富島中学校1年の松崎愛美さんは「福祉とは何か、どのような状況にあるのかということに興味をもって参加した。講座を通して福祉やボランティアの必要性や大切さを実感した」と発表しました。

高齢者保健福祉のまちづくり推進大会 実践活動を4人が発表

管理型の最終処分場が完成

可燃ごみの焼却灰や資源物を取り除いた不燃ごみを埋め立てる一般廃棄物最終処分場(第4期埋立地)が、このほど完成し3月4日、地元関係者や工事関係者など約50人が参加して現地で完成式が開かれました。現在埋め立てを行って



テープカットで最終処分場の完成を祝う赤木市長ら

いる処分場(第3期埋立地)は、今年度内では埋め立てを完了することから、市は平成9年度から新しい処分場の建設を進めていま

みんな地球に生きるひと



第16回日向市民文化講演会が2月25日、市文化交流センターで開かれました。講師は、歌手として、また、ユニセフ大使として活躍しているアグネス・チャンさん。アグネスさんは、日本の国際化と子供の未来について、これまでに出会った世界中の人々とのエピソードをもとに紹介しました。「本当の幸せとは」「人間はいかに生きるべきか」を語りかけるアグネスさんに、訪れた市民は真剣に聞き入っていました。

また、当日、会場内に設置したユニセフ募金には、13万589円が寄せられました。

新しい処分場は、現在埋め立てを行っている処分場に隣接し、埋め立て面積12700㎡、埋め立て容量127000㎡で総事業費は約14億2000万円です。埋立地の底の部分や法面は、地下水の汚染を防止するためアスファルトシートなどを二重に施すなど、汚水や発生ガス等の処理にも十分注意しています。また、今後の維持管理に関しても、モニタリングによる徹底した監視を行い、環境の

保全・公害の防止に万全を期すこととなっています。

この新しい処分場の埋め立て期間は、平成12年度から26年度までの15年間としています。

式典では、赤木市長が「今後もごみの減量化、分別収集を進め、新処分場の埋め立て期間が少しでも延長できるように効率的な維持管理に努めたい」とあいさつ。

終了後には現場説明会があり、廃棄物の具体的な処理方法や排水方法などの説明が行われました。

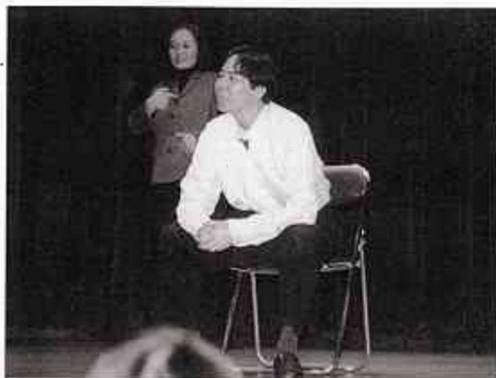
人権について考える市民の集い

差別の構造を壊そう

「人権について考える市民の集い」が2月26日、市中央公民館で開かれました。今回は、福岡市同和教育研究会の福永宅司さんによる一人芝居「学校」の上演。山田洋次監督の映画「学校」のストーリーに沿って一人芝居しながら、さまざまな人権問題について考えるというものでした。

福永さんは、分かりやすく親しみやすい口調で、笑いの中にも時には涙を誘うようなステージを展開しました。

「差別の構造を壊そう」という福永さんの問いかけに、参加者にとっては、あらためて人権問題について考えるきっかけになりました。



一人芝居「学校」を演じる福永さん

生涯現役の意気込みで

平成12年日向市「還暦式」が3月5日、市中央公民館で開かれました。平成11年度に還暦を迎えた方は、今年度の成人者を上回る男性324人、女性373人の計697人です。受付会場周辺では、久しぶりに会う旧友との昔話に話が弾む姿を多く見かけました。



式辞で赤木市長は、「60歳は一つの通過点。生涯現

役の意気込みで、後輩の指導にあたってくださいます」とあいさつしました。

これに対し林田初音さん(浜町)が、「これからの高齢社会を前向きに楽しく強く生き抜いていきます」と誓いの言葉を述べました。

また、式典に先立って行われたアトラクションでは、天翔獅子保存会による天翔獅子舞がありました。力強く、そして楽しく舞われた天翔獅子に会場からは、盛んな拍手が送られました。



消費生活を見直そう



恒例の「くらしを見直す日向市消費生活展」は2月19日、20日、アステイ日向寿屋で開かれました。

会場には、環境問題をはじめ食生活や健康に関するもの、介護保険や年金、消費生活に関するトラブル相談など20ほどのコーナーが設置され、積極的なPR活動が行われていました。リサイクルコーナーでは分別収集の体験を実施。係員の説明に熱心に耳を傾けながら、正しい分別の方法を学ぶ姿が見受けられました。

300人が交流した研修大会



第20回日向屋本郷地区高齢者クラブ大会が2月29日、喜重会館で開かれ、会員約300人が参加しました。この大会は年に一度、会員の親睦交流を図るとともに、お互いの健康長寿を祝い、今後の生きがい高めるために毎年開かれているものです。

この日は、高齢者の交通事故が増加していることから交通安全教室が開かれ、日向警察署交通安全課長の講話と、日向地区交通安全協会の交通安全劇が行われました。

火災予防を訴えたポスター展



平成12年春季全国火災予防運動「防火ポスター展」が、3月1日から3月7日までアステイ日向寿屋で開かれました。このポスター展には、日向市をはじめ門川町、東郷町の小・中学校から670点の作品が寄せられました。どの作品も力作ばかりで、会場を訪れた家族連れなどが真剣に見入っていました。

表彰式は3月5日、同会場で開かれ、入選者にそれぞれ賞状と記念品が送られました。

入選した主な方は、次のとおりです(順不同・敬称略)。

- ▽日向市長賞 中武綾子(財光寺中1年)、▽日向市議会議長賞 阿多誠二(財光寺南小2年)、▽日向市教育長賞 くらぎりゆうじ(日知屋小1年)、▽日向市消防長賞 黒木雅貴(細島小4年)、▽日向市消防団長賞 原田淳子(日知屋東小6年)、▽危険物安全協会長賞 荻原愛(美々津小3年)、▽(株)寿屋日向店長賞 野地七恵(大王谷小5年)、▽金賞 堀谷緑財(光寺中1年)、▽銀賞 川崎真由美(財光寺小5年)、▽銅賞 永井沙也加(鶴毛分校2年)、酒井奎介(大王谷小2年)、甲斐一成(日知屋小3年)、江川由訓(細島小4年)、栗田麻美(富高小5年)

広報紙に掲載された写真を差し上げます。希望する方は市総務課(☎内線2234)まで



力を合わせてやぐらもちつき



「平岩地蔵さん」の愛称で親しまれ、また「火伏せ地蔵」として名高い平岩地蔵尊の例大祭が、2月27日から29日までの3日間開かれました。期間中、市文化財である「利剣六字名号」「阿弥陀如来像」「疱瘡神像」のご開帳や名物の「やぐらもちつき」、民謡・民舞等のステージ発表などがあり、多くの人でにぎわいました。

やぐらもちつきでは、幼稚園児や小学生も参拝者に交じり、力を合わせてもちをつき上げました。

まちづくりの構想案まとまる



日向商工会議所の黒木教義会頭は3月7日、「ひゆうが商業タウン・マネージメント構想」を赤木市長に提出しました。これは、市長が進めている中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の再生に向けた取り組みについて、具体的な方向性が示されています。

商工会議所内では今後、市の認定を受け、同会議所内に「ひゆうがまちづくり機関」を設置し、構想に基づいた23の事業を支援・実施することとなっています。

郷土の歴史

市制施行50周年記念
日向市史編さん事業

大坪家文書

この写真は、富高・広見区の大坪家に保存されている古文書「大坪氏系図」「大福覚帳」「富高村之内一筆帳」です。

大坪家は、古くから素封家として知られ、富島町史によると天領富高陣屋のころ、先代大坪平右衛門翁は塩見村の庄屋として活躍されています。また、明治4年正月、当時公家として最高の権力を有した維新の元勳岩倉具視公が細島観



大坪家に保存されている古文書

音寺に宿泊したとき、先代大坪平三郎翁が案内役を務めています。この大福帳には、当時の商取引の様子や細かく記され、一筆帳には所有地の字名・地番・地積などが一目で分かるように記入されています。

このように、それぞれの家庭には、先祖が書きつづった生活するうえで必要な守りごとや冠婚葬祭の記録、日記、メモ帳などが残されています。これらの文書類は、人々が生活してきた時代の経済、文化、宗教などその地域の移り変わりを知るうえで貴重な資料となります。

一見つまらなく思える一通のはがきや古びた便りの中に、その折々の人々が残した時代の風景が描かれています。激動する時代だからこそ、ふすまの下張りや戦後社会の古びたノートの中をひもとき、その家庭、その地域に生きた人の証しを究明し、未来への糧として活用していく必要があります。

市史編さん室(市内線2236)では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

Book!

今月の1冊

こだわりの木造住宅

辻垣正彦・編著
佐藤昭五・写真



建築家、大工、棟梁が伝統を受け継ぎながら、新たな目的を持った「安らぎの民家」を目指した住まい40軒を豊富な写真で紹介。

国産材を使った家造りは、森の活性化にもつながると訴える。

《新刊案内》

- ◎児童図書 ◆くまのこちゃん(ミック・インクペン) ◆トイ・ストーリー2(レスリー・ゴールドマン) ◆青空晴之助・千匹狼の巻(杉山亮) ◆NHKやってみよう・なんでも実験第4集(山田卓三監修) ◆学校では教えない・早わかり世界191か国(盛山一郎) ほか
- ◎一般図書 ◆千里眼/ミドリ猿(松岡圭祐) ◆日の出の森をたすけて(田島征三) ◆梅原猛九つ対話(梅原猛) ◆東君平の世界・改訂版(東君平・絵) ◆脳治療革命の朝(柳田邦男) ◆ピーター・フランクルの中学生でも分かる大学生にも解けない数学問題集①(ピーター・フランクル) ほか



巻岐 浩和さん(24歳:住還)

第一糖業(株)で経理の仕事をしていますが、学校で教わったことと実務は随分違いますね。

中学校では野球を、高校では陸上をやりました。今は、フルマラソンを走るのが夢で、週に2、3回ジョギングをしています。今年中にはなんとか・・・。

いきいき 青春トーク



神崎 智子さん(23歳:地藏)

南日本くみあい飼料(株)に勤務しています。

絵を描くのが好きで、「絵手紙で自分史を作る会」に加入しています。景色や花などはがきに書いて各地の会員と交換します。全国のいろいろな人たちと友達になれるのが何よりの楽しみです。

されるなど、外国語の教育が見直されてきています。英語のような外国語を学ぶ目的は、文法を覚えることや流ちょうに話せるようになることも大切ですが、異文化理解や外国文化に対する理解・適応能力を育てるのも大切だと思います。なぜならば、実際に外国でうまくコミュニケーションを取るためには、言葉だけでなく、その国の国民性や習慣、歴史、文化、生活様式などの理解が必要だからです。

例えば、私の友達の何人かは、アイルランド、イギリス、カナダ、オーストラリアの西洋の英語圏の国々から来ていますが、何げなく英語で会話をしていること、時々誤解を生じることがあります。結局、外国語が話せても、相手への思いやりや優しさがなければ、いいコミュニケーションはできないということです。私は、国際交流員として異文化理解を推進し、国際交流がもっと盛んになるように頑張りたいと思います。

「ケルティック」とは、アイルランドの言語や文化を意味しています。

猫1歳になったよ

お誕生日おめでとう



和田凜生くん
貴記・あゆみ(新生町)

黒木朱音ちゃん
政志・淳子(比良町)

平山果鈴ちゃん
龍馬・直美(山下)

河野佑亮くん
辰美・有美子(長江団地)

高橋美貴ちゃん
康二・智子(曾根町)

ケルティック CORNER

英語教育/イボンヌ・マクロックリン

外国でのコミュニケーションづくりには文法などと一緒には文化を学ぶことが大切



これから中学校では、英語の教科が選択から必修になります。また、小学校では、外国語、外国の生活や文化に慣れ親しむための国際理解に関する学習が導入

市企業

日向市中小企業特別融資制度
**条件ゆるやかな
公的資金です**

市は、市内の中小企業に対し、事業の経営上必要な運転資金や設備資金の融資を行っています。

この制度は、市と金融機関が一定の資金を出し合い、宮崎県信用保証協会の保証付きで、金融機関が市の定める融資条件で融資する仕組みになっています。

◆融資対象 ①市内に住所を有する個人または市内に主たる事業所を有する法人であること、②借入申込時までに引き続き6か月以上商工業を市内で営んでいる者であること、③保証協会において取り扱う保証対象業種に該当する業種であること、④借入申込時までに納期の到来している市の公租公課を完納していること

◆融資限度額 一企業/500万円以内
◆融資利率 年2.6%
◆保証料 年0.75% (市が全額補助)
◆担保及び保証人 担保なし、保証人/1人以上

◆取扱金融機関 宮崎銀行、鹿児島銀行、宮崎太陽銀行、高鍋信用金庫、西日本銀行
◆問い合わせ 市商工観光課 ☎ 内線 2633 または日向商工会議所 ☎ 52-5131

ご存じですか 特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、重度の障害を持つ20歳未満の児童を監護・養育している父もしくは母、または養育者に対して支給される手当です。

ただし、次のような場合には、手当を受けることができません。

① 手当を受けようとする父母等の前年の所得が一定額以上の場合
② 対象児童が各種福祉施設

に入所している場合
③ 対象児童が障害を理由とする年金を受給している場合

詳しくは、市福祉事務所 障害福祉係 ☎ 内線 2171 へ。

お気軽に ご利用ください

市は、日向市女性基本計画に基づいて、男女が共同して「うるおいと生きがいのあるまちづくり」を進めるための活動拠点となるよう男女共同社会づくり推進ルーム「さくら館」を開設しています。

『さくら館』は、勤労青少年ホーム3階にあり、男女のパートナーシップ講座や学習会、情報交換の場として、多くの市民の方に気軽に利用していただきたいと考えています。

皆様のご利用をお待ちしています。

◆利用時間 開館/月曜日～金曜日(午前9時～午後9時)、土曜日(午前9時～

(正午)、休館/日曜日・祝祭日及び12月29日～1月3日
◆申込・問い合わせ 市企画課女性行政担当 ☎ 内線 2220

届出は期間内に

3歳未満の児童を養育している方には、児童手当が支給されます。

現在、3歳未満の児童を養育していて、所得制限により手当を受給していない方は、5月1日(月)から5月31日(水)までに児童手当認定請求の手続きを行ってください。

また、3歳未満の児童が医療機関で診察を受けた場合、医療費の一部を助成する乳幼児医療費助成制度があります(入院の場合は、4歳未満の児童)。助成額は、1か月の保険診療の本人負担額合計額から1000円を差し引いた額です。

4月の相談

◆交通事故巡回相談
とき 4月21日(金) 10:30～14:30
ところ 中央公民館

◆法律相談(要予約)
とき 4月13日(木) 10:00～15:00
ところ 社会福祉協議会
申込先 ☎ 52-11010

◆年金巡回相談
とき 4月11日(火) 10:00～15:00
ところ 青少年ホーム

ご利用ください 「市民の声ポスト」

市は、広聴行政の一環として、市政に対する皆様のご意見・ご要望等をお聞きするために、市民の声ポストを庁舎玄関に備え付けています。どうぞ、ご利用ください。



申請書は、市内の医療機関及び市福祉事務所に備えてあります。

詳しくは、市福祉事務所 児童母子係 ☎ 内線 2164 へ。

この条例は、公衆に不安等(不安、困惑もしくは嫌悪)または著しいしゅう恥を覚えさせるようなみだらな行為、粗暴行為、客引き行為のほか、悪質なつきまといや電話または文書による行為の防止に関する条例(迷惑防止条例)が、4月1日から施行されます。

だれもが尊重される 社会の実現を

宮崎県では、4月1日から「人にやさしい福祉のまちづくり条例」が施行されます。

この条例は、障害のある方や高齢の方をはじめ、すべての人が一人の人間として尊重され、等しく社会参加の機会を得るとともに、地域社会の一員として共に生活を営んでいく社会の実現を目的としています。

このため、条例では、県事業者、県民の役割を明らかにするとともに、施策の基本方針として「県民意識の高揚」「社会参加の促進」「公共的施設の整備促進」の3つを掲げています。

のまちづくり」を推進するためには、その意義を県民の皆様にご理解いただき、県民、事業所、行政が一体となって進めていくことが最も重要となります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、宮崎県障害福祉課 ☎ 0985-2617068 へ。

参加しませんか、 私たちのまちづくり

市は、日向市都市計画審議会委員を広く市民の中から募集します。この審議会は、市民の日常生活や産業活動上必要な道路、公園、下水道等の都市計画に関するさまざまな事項について審議する機関です。

募集人員、募集方法など詳しくは、広報ひゅうが5月号でお知らせしますが、皆さんの参加をお待ちしています。

詳しくは、市都市計画課 計画係 ☎ 内線 2613 へ。

ねんきん何でもQ&A

Q. 厚生年金に加入したのですが、国民年金については、どうすればよいですか?
A. 厚生年金の資格を取得した月から国民年金保険料を納付する必要はありません。

配偶者が健康保険の被扶養者に認定されている場合、第3号被保険者届が必要となりますので、健康保険証・年金手帳・印鑑を持参してください。

また、国民健康保険にも加入していた場合、健康保険の手続きも必要となります。

詳しくは、市民課年金係へ。

税金-口座

市は、市内の土地や家屋をその所有者ごとにまとめた「固定資産課税台帳」を毎年作成し、1月1日現在の評価額を登録しています。縦覧とは、その登録された事項を納税者自身に確認してもらう制度です。今年、4月1日から4月20日までの20日間(土・日曜日を除く)で、税務課において台帳を閲覧できます。

もし、登録された価格に不服がある場合は、4月1日から納税通知書到達後30日以内に、市固定資産評価審査委員会に審査の申し出をすることができます。

4月の献血

19日(木)/東ソー株式会社 (9:30～11:30)
東郷メディキット日向工場 (13:00～16:00)

21日(金)/日向市役所 (8:30～10:30)
日本ホワイトファーム(株) (12:00～14:00)
三股病院 (14:30～16:00)

25日(火)/JA日向総合営農センター (9:30～11:30)
瀧井病院 (13:00～16:00)

2月中の交通事故

日向市分	() 内前月比		
人身事故	死亡	負傷者	物損事故
52件	0人	60人	98件
(+9)	(-1)	(+12)	(-22)

～止まって確認!無事故に挑戦～

春風に吹かれながら 星空を見上げませんか

市中央公民館では、恒例の「春の星を見る会」を開きます。

◆日時=4月26日(水)午後7時～
◆会場=お倉ヶ浜海水浴場駐車場
◆用意するもの=持っている人は天体望遠鏡、星図など
※曇天、雨天の場合は、中止とします

青年海外協力隊平成12年度募集 発展途上の国づくり 人づくりに協力します

国際協力事業団の実施する青年海外協力隊員の募集及び募集説明会が、次のとおり行われます。

青年海外協力隊は、発展途上国で現地の人々と共に生活し、共に働きながら、相手国が必要としている国づくり、人づくりに協力するものです。

興味のある方は、ぜひご参加ください。

◇募集期間 4月10日(月)～5月20日(土)

◇募集職種 約140職種(農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツの7部門)

◇募集規模 約800人

◇応募資格 平成12年5月20日現在、満20歳から満39歳までの日本国籍を持つ方

◇派遣期間 約60か国

◇派遣期間 2年間

◇説明会日時・会場 4月21日(金)午後6時30分～8時45分/延岡市社会教育センター(☎0982-3416549)

◇問い合わせ 国際協力事業団

業団九州国際センター(☎093-671-8349) ヤングネットワーク・ウイング九州2000

九州の仲間と共に
国際的視野を広めよう

県は、ヤングネットワーク・ウイング九州2000の参加者を募集しています。これは、九州の青年を海外に派遣し、国際的視野を広め、研修活動や団体生活を通して心身の高揚を図り、たくましい九州青年を育成するものです。

◇訪問先 大韓民国及び中華人民共和国

◇期間 8月19日(土)～8月27日(日)

◇内容 訪問国青年との交流会やホームステイ、万里の長城参観など

※訪問地活動に備えての事前研修が行われます。

◇募集人員 一般団員/平成12年4月1日現在、満20歳から29歳までの男女各14人、班長/満30歳から39歳までの青少年指導の経験を有する男女各1人

◇負担金 一般団員/73000円、班長/免除

※旅券、入国査証取得費、旅行傷害保険等は別途負担

となります。 ◇申込方法 4月3日から5月1日までに県女性青少年課または市社会教育課に備え付けの参加申込書で申し込んでください。

◇問い合わせ 宮崎県女性青少年課(☎0985-17041)

市制施行50周年記念事業市民検討委員会

50周年の節目を
皆さんの手で

日向市は、昭和26年に富島町と岩脇村が合併して、県下で6番目の市として誕生しました。平成13年度は、市制施行50周年の節目の年に当たります。

市は現在、記念事業として市史の編纂事業を進めています。このほかにも50周年にふさわしい事業を市民の皆さんとともに実施しようと考えています。

今回、広く市民の中から委員を募集し、市制施行50周年市民検討委員会を設置します。

市の大きな節目の50周年を皆さんの手で盛り上げましょう。

◇募集人員 10人

◇申込方法 市企画課及び

2000年 日向市 こどもおまつり広場 あそびにきてね!

日時 **4月30日(日)**
午前9時～12時(雨天決行)

場所 市中央公民館・交流広場

●動・植物広場(ウサギ・ヤギ・花苗など)
●体験コーナー ●試食コーナー
●保母による「お楽しみオンステージ」
●ハイハイ競争
●お店コーナー(風船・くじ引きなど)
(一部有料のものもあります)

主 催 日向市保育協議会・日向市
問い合わせ 高松保育園(☎58-0200)

入場無料

各支所に備え付けの申込用紙でご応募ください(希望者には郵送も行います)。

◇募集期間 4月3日(月)～4月28日(金)

◇申込・問い合わせ 市企画課(☎内線2215)

手話奉仕員養成講座
手話で話せるコミュニケーション

平成12年度の手話奉仕員養成講座の受講生を募集します。日ごろボランティア活動をしてみたいと思っ

いる方、福祉に興味のある方などどなたでも参加できます。

あなたも手話を学んで、耳の不自由な方とのすてきなコミュニケーションを楽しんでみませんか。

◇対象 15歳以上の方ならどなたでも

◇期間 平成12年4月～平成13年3月

◇開講式 夜の部/4月13日(木)午後7時～9時(以降毎週木曜日)、昼の部/4月17日(月)午前10時～12時(以降毎週月曜日)

◇会場 日向市総合福祉センター(富高207-13)

◇内容 手話の学習、耳の不自由な方との交流ほか

◇受講料 無料(ただし、聴覚障害者協会新聞代を含むテキスト代として3200円が必要)

◇申込先 市福祉事務所障害福祉係(☎内線217154-4350)

※FAXで申し込みの場合は、昼夜の別、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入のこと

食生活改善推進員養成講座
健康づくりは
食生活から

市は、健康づくりの基本

となる食生活について正しい知識を習得するとともに、市の実施する食生活改善事業に対し各地区で協力していただく食生活改善推進員(ヘルスメイト)を養成する講座を開きます。

推進員は、食生活改善のための活動のほか、健康づくりに関する知識の普及や市の保健衛生事業への協力などの活動を行います。

◇期間 平成12年5月から平成13年3月までの計11回

◇内容 栄養・調理・運動に関する知識の習得

◇会場 市民健康管理センター

◇受講料 無料

◇申込期限 4月28日(金)

◇申込・問い合わせ 市民

健康管理センター(☎内線2183)

花づくりモデル団体等
挑戦しませんか
花いっぱいのまち

日向市花のあふれるまちづくり推進協議会では、花いっぱい運動をモデル的に実施する団体等を募集します。認定された団体等の花づくりに対しては、経費の一部を助成します。

皆さんの手で花いっぱい
のまちをつくりませんか。

◇募集団体 自治公民館、民主的な団体、商店会、まちづくりグループ、企業など18団体

◇応募方法 5月31日まで

パソコン講習の受講生
習得します

宮崎県内労働援助センターでは、次のとおりパソコン講習を実施します。受講を希望する方は、お早めに申し込みください。

◇講習日程 5月8日(月)から5月19日(金)までの平日全10日間

◇講習コース 午前部/午前9時～正午、午後部/午後9時～午後4時

部/午後1時～4時

◇定員 各コース10人

◇対象 初心者(男女を問わず)

◇会場 日向地区高等職業訓練校(財光寺下ヶ浜1186-9)

◇内容 パソコンの基礎操作と日本語入力操作など

◇受講料 無料(ただし、テキスト代として2500円が必要)

◇申込期限 4月21日(金)

※申込者多数の場合は抽選とします

◇申込・問い合わせ 宮崎県内労働援助センター日向地区相談所(☎52-1345)

※ただし、毎週月・水・金曜日の午前9時～午後4時

2000年ひょうがし女性週間のつどい 21世紀に向けて 自分らしい生き方ができる 社会をつくろう

わが国の女性が初めて参政権行使した4月10日(昭和21年)から始まる1週間は「女性週間」です。

これを記念して市は、男女がともにこれからの社会や家庭、生き方を考え、新しい社会を築いていくために「2000年ひょうがし女性週間のつどい」を開きます。

今年は、「人権」と「環境」にスポットを当て、4月14日から4月20日まで男女共同社会づくり推進ルーム「さくら館」をメイン会場に行われます。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。つどいの主な内容は、次のとおりです。

◇14日(金) =朗読会「生きていく女性たちの作品より」、コラージュ作成「週刊誌にみるジェンダーってなあに?」、ビデオ上映「今男たちが変わり始める」など

◇15日(土) =遊びの広場、子育て相談(相談員あり)など

◇16日(日) =ミニ講演「健康とは?」:渡辺病院・渡辺命平医師 など

◇17日(月) =ビデオ上映「子供たちからジェンダーフリー」、公開講座「日向らしさの輝くまちづくり」など

◇18日(火) =リサイクルの袋やアクリルタワシづくりなど

◇19日(水) =女のなんでも相談(相談員あり)、塩化ビニールおもちゃの害についての人形劇など

◇20日(木) =コーラス(金子みすゞの歌)と、ミニ講演「環境について」:環境カウンセラー・隈部智代さん など

※常設展示コーナーとして「環境に関する相談窓口」を、午前10時から午後4時まで開設します。

その他、詳しくは、市企画課女性行政担当(☎内線2220)へ。

すこやか広場

あなたの健康をサポートします。
市民健康管理センター(☎内線2181)

乳幼児健診

■3か月児健診

とき◇4月14日(金)、27日(木)
対象◇平成12年1月生まれ

■7か月児健診

日時◇4月21日(金)
対象◇平成11年9月生まれ

■1歳児健康相談

日時◇4月11日(火)
対象◇平成11年3月生まれ

■1歳6か月児健診

日時◇4月13日(木)
対象◇平成10年9月生まれ

■3歳児健診

日時◇4月7日(金)
対象◇平成8年9月生まれ
※受付時間は、3か月児/午後1時～1時30分、7か月児・1歳6か月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。
母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

外・整外☎52 0011) ☆緒方医院
(内・小児☎53 6333) ☆田中眼科
(眼☎52 4009)

●23日 ☆三股病院(内・外・整外・胃腸☎58 0034) ☆尾崎眼科
(眼☎52 5600) ☆今給黎医院
(内・循環☎54 2459) ☆寺尾医院
(産婦☎63 1447)

●29日 ☆渡辺病院(産婦・泌尿☎57 1011) ☆天生堂医院(内・整外☎53 8910) ☆こどもクリニックたしろ(小児☎56 1515) ☆武富医院(皮☎52 5522)

●30日 ☆千代田病院(内・外・整外・胃腸・皮☎52 7111) ☆柳田医院(産婦☎52 2950) ☆瀧井病院(内・精神☎52 2409)
※事前に、テレホンサービス(☎53-1214)で確認を。

※受付時間は、午前7時30分から8時30分までです。受診日当日、飲食や喫煙は控えてください。



健康あれこれ

食べ過ぎ、運動不足、深酒などは、本人以外に害を与えることはありません。ところが、タバコの場合、喫煙者の体内に入る「主流煙」よりも、火のついていいる所から生じる「副流煙」の方が怖いのです。

副流煙には、アンモニアなどの刺激ガスが多く、目や喉の粘膜に刺激を与えます。さらに、ニコチン、タール、発がん物質も多く、換気の悪い部屋で喫煙すると、室内の空気が副流煙で汚染され、喫煙しない人までタバコの悪影響を受けます。タバコは、喫煙者と一緒にいる時間が長い人、つまり、ごく親しい人たちの健康を害しやすいのです。

「百害あって一利なし」。自分自身と身近な人の健康を守るためにも、分煙または禁煙を心掛けてください。

胃がん検診日程

財光寺、塩見、平岩、南部(美々津・幸脇)地区で、集団による胃ガン検診を行います。30歳以上の方が対象です。詳しくは、市民健康管理センターまで。

◇5月9日(火) = J A美々津支店
◇5月10日(水) = 美々津老人福祉センター

◇5月11日(木) = 南日向コミュニティセンター

◇5月16日(火) = 切島山2区公民館

◇5月17日(水) = 比良公民館

◇5月18日(木) = 農村婦人の家

◇5月19日(金) = 農村婦人の家

4月の休日在宅医

●2日 ☆黒木医院(内☎52 6055) ☆萩原眼科(眼☎63 7222)

☆山元医院(小児☎53 6066) ☆大平医院(整外・内☎52 3337)

☆家村内科(内・循環☎55 0600)

●9日 ☆甲斐医院(外・胃腸☎53 5000) ☆児玉小児科医院(小児☎52 2530) ☆ひむかクリニック(内・消化・呼吸☎56 0030)

●16日 ☆和田病院(内・外・脳

日向市の人口と世帯

(H12.3.1現在)

人口	59,155人	(+13)
男	27,991人	(+13)
女	31,164人	(±0)
世帯数	21,872世帯	(+14)

転入	190人	転出	188人
出生	52人	死亡	41人

後編 編集集



以前にも、この編集後記で紹介したことがあります。が、毎朝午前8時に市役所から流れている音楽は、日向市歌のメロデーです。この日向市歌を作曲した植村亨さんが、お亡くなりになりました。今回、その記事を書くにあたり、植村さんについていろいろと調べてみると、その偉大さを改めて知らされました。私は、日向市歌が大好きです。この市歌が、より多くの市民に親しまれ、誇りをもって歌い続けられるといいなと思います。(矢野)